

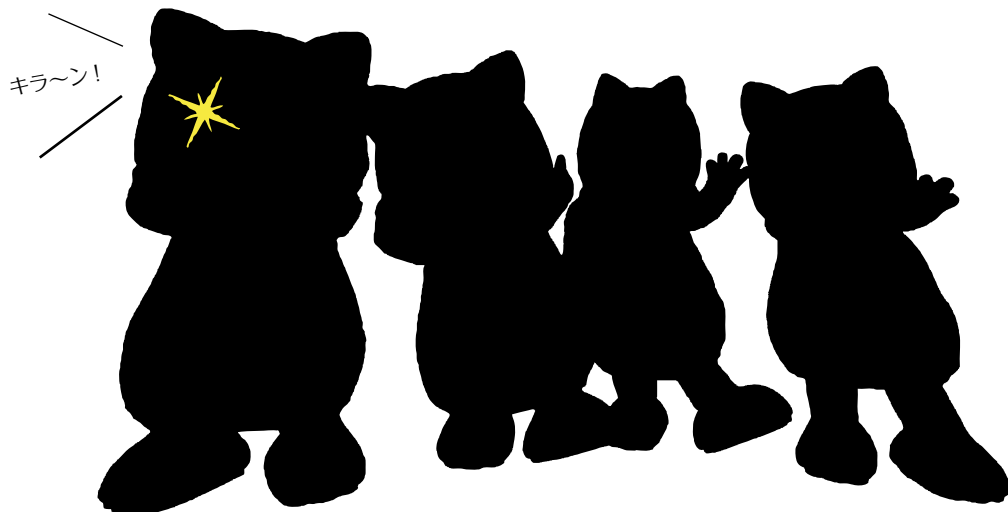
宮若 生活

Public Relation Magazine Miyawaka city

逆襲の

緊急企画

追い出し猫



2

2014
NO.097




ゆるきゃらグランプリ2013
 779位。【1,580位中】
 無念の順位降格！
 さくらちゃん、
 緊急釈明会見？！

追い出し猫さくらちゃんがピンチを迎えています。緊急に開かれた記者会見。関係者が集まる中、さくらちゃんは無念の順位降格。なんと「逆襲」への思いを語りだしてはありませんか！
 今月の緊急企画は、「逆襲」に立ち上がる追い出し猫たちの野望に迫ります。

● 追い出す顔で謝罪する追い出し猫さくらちゃん。決してにらみをきかせていたり、怒っている訳ではありません。あしからず。

平成26年2月1日

市民の皆様

宮若市長 有吉 哲信 

福岡ソフトバンクホークスファーム本拠地球場誘致の結果について（報告）

平成25年12月25日、福岡ソフトバンクホークス株式会社より二次審査の結果が通知されました。その内容は、「残念ながら、ファーム候補地としての選定に至りませんでした」といった旨のものでした。

宮若市は1次審査を通過し、積極的に誘致に取り組んできただけに、大変残念な結果となりました。誘致期成会の皆さんをはじめ、多くの市民の皆さんにご協力いただき、人口を超える38,258人にも上る誘致に関する署名や600人を超える皆さんが参加した総決起大会など、「風を起こす」というキャッチフレーズのもと皆さんと「一つ」になって活動してきました。

9月29日の総決起大会時に発足しました誘致促進期成会には、多くの事業者様などから賛助金をいただき現在、その予算は、560万円の残額が発生しています。このお金は今後、「まちづくり・ひとづくり基金」に積み立てを行い、文化、スポーツの振興に関する補助金として青少年の育成に活用していきたいと考えております。

結果は大変残念でしたが、今回の活動を通して「宮若市」の知名度が向上したことや九州自動車道若宮インターチェンジに近接している今回の候補地をPRすることができたことは、成果の1つとして挙げられます。すでに現在、次のオファーも入っている状況から、皆さんに吉報をご報告できるよう引き続き積極的に企業誘致に取り組んでいく所存です。

市民の皆さんを始め、企業そして周辺の自治体と一体となって、取り組んできた今回の誘致活動は、宮若市のこれからのまちづくりを進めていくなかで、貴重な「財産」となりました。これまでの取り組みに対して深いご理解とご協力をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。



● 本件に関する問い合わせ先
 宮若市役所
 総務部総合政策課
 ☎32・0512 FAX 32・9430
 E-mail webmaster@city.miyawaka.lg.jp

七百七十九位、その原因を徹底分析

昨年行われたゆるきゃらグランプリ2013では、厳しい結果となった追い出し猫。その原因には何かあるのでしょうか。分析を進めていくなかで、興味深いことがわかってきました。



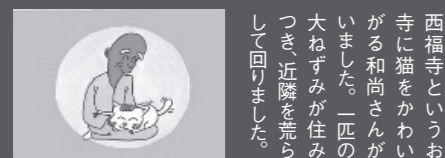
追い出し猫をテーマにしたら こんなにも楽しいミュージカルになるんだ!

毎年すてきなミュージカルを私たちに届けてくれるのが劇団宮若レインボーカンパニーの皆さん。2年前の定期公演では、追い出し猫をテーマにしたミュージカルを披露してくれました。テーマは「追い出し猫を追いかけて」。現代と過去が入り乱れる不思議なストーリーの中、「あっ」と驚くエンディングを迎える見ていてハラハラ、ドキドキ、そして胸が熱くなるお話になっています。8回目となる今年はどうな公演を見せてくれるのでしょうか。団員の皆さんは4月27日、宮田文化センターで行われる定期公演に向けて練習を重ねています。今から楽しみです。

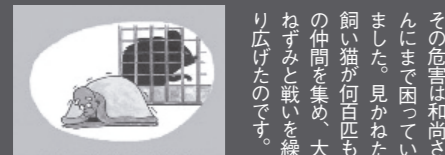
● 問い合わせ 劇団宮若レインボーカンパニー事務局 ☎090・3326・5784

追い出し猫伝説を ご存じですか？

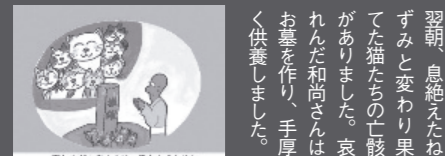
私たちのまちに追い出し猫がいるのは400年ほど前、西福寺というお寺にたいそう猫をかわいがり和尚さんと猫たちのお話によるものです。追い出し猫伝説を紹介します。



西福寺というお寺に猫をかわいがり和尚さんがいました。一匹の大ねずみが住みつき、近隣を荒らして回りました。



その危害は和尚さんにまで届いていました。見かねた飼いの猫が何匹も仲間を集め、大ねずみと戦いを繰り広げたのです。



翌朝、息絶えたねずみと変わり果てた猫たちの亡骸がありました。哀れんだ和尚さんはお墓を作り、手厚く供養しました。

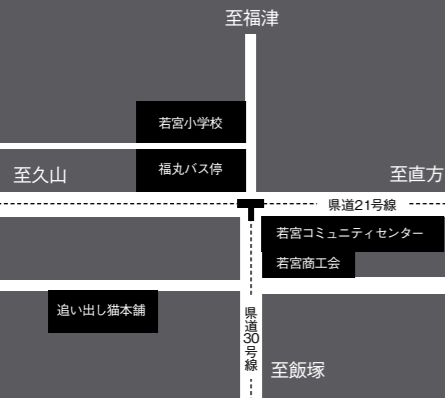
追い出し猫の住家は、 追い出し猫本舗

4体のゆるきゃらたちが住家としているのが追い出し猫横丁になる追い出し猫本舗です。ここには追い出し猫に関するグッズを始め、さまざまな商品を手にとることができます。インターネットを通じて購入することもできますが、ぜひ一度訪れてほしいです。サンリオのキティちゃんコラボレーションしたおなじみのストラップを始め、ここにしかないものもあります。お菓子類も販売しています。

● 問い合わせ 追い出し猫本舗 ☎52・3666(宮若市福丸181番地8)



古民家をリニューアルした追い出し猫本舗。きつとお気に入りの商品を見つけていただけます。



追い出し猫 タマちゃん
Oidashineko TAMA
女の子

大きな目がチャームポイントのタマちゃん。シマちゃんとタマちゃんは昨年2月23日から仲間に加わっています。

- 出身地 宮若市宮田
- 好物 ねこがし
- 特技 フラフープ



追い出し猫 シマちゃん
Oidashineko SHIMA
男の子

ゆるきゃららしくないスリムな体型のシマちゃん。置物にも種類があり、金運を招く「金シマ」も大変人気があります。

- 出身地 宮若市脇田
- 好物 ぶどう
- 特技 サッカー



追い出し猫 クロちゃん
Oidashineko KURO
男の子

追出す顔が一番インパクトがあるのがクロちゃんです。市のイメージキャラクターになる以前からさくらちゃんと一緒に活動してきました。

- 出身地 宮若市宮田
- 好物 おにぎり
- 特技 野球



追い出し猫 さくらちゃん
Oidashineko SAKURA
女の子

追い出し猫の中で人気が高いのがさくらちゃんです。「合格」の鉢巻きをして五角(合格)の座布団に座った「桜さく子ちゃん」などバリエーションにも富んでいます。

- 出身地 宮若市山口
- 好物 クッキー、いちご
- 特技 ダンス



でも、このままでいいかといえば、決してそうではありません。実は昨年のゆるきゃらグランプリに初出場をした嘉麻市のゆるきゃら、「かましちゃん」は、なんと九十位という好成績を残しています。ポイント数を見てみると、三万四千ポイント。一日五百人を超える皆さんが応募したことになります。関係者の皆さんの並々ならぬ努力が実った結果といえるでしょう。

追い出し猫もこの群雄割拠のゆるきゃら業界を勝ち抜いていくために、しっかりと原因を分析し、次の戦いに備えたいものです。

そこで、ここでは現在四匹で活動している追い出し猫の特徴を始め、基本的な情報などをもう一度皆さんにお伝えしたいと思います。知っているあなたも知らなかったあなたもこれで追い出し猫「通」です。

2013は千三百六十九ポイント。2012は七百七十五ポイントだったことから、ポイント数は二倍近く伸びていることになりました。つまり、追い出し猫を応援してくれる人は確実に増えているということです。しかしながら、昨今のゆるきゃらブームから、応募ゆるきゃら数は一年間でも大幅に増え、その波に飲まれてしまったことが大きな原因と分析されます。

ポイント数は一年間で 二倍に増加

ゆるきゃらグランプリ2013、冒頭でも紹介したとおり、追い出し猫さくらちゃんは千五百八十位中、七百七十九位という結果になりました。一昨年は四百九十一位だったことから、一年間で二百八十八位順位を下げたことになりました。このこと目を向けると厳しい内容となりますが、投票されたポイント数をみると、見方が変わってきます。

新成人に聞く「復権」への第一歩

1月12日、宮田文化センターのあちらこちらで、真新しいスーツや晴れ着に身を包んだ新成人が談笑する声が聞こえてきます。そんな新成人に追い出し猫の人気投票を実施。一位になったのは「あの」追い出し猫でした。

追い出し猫の復権へ、今何が必要なのでしょう。今回、若い皆さんの意見に耳を傾けるべく、1月12日、宮田文化センターで行われている成人式に向かいました。

会場には、旧友との再会に話を弾ませている新成人の姿があちらこちらで見られます。会場の一角では、3月16日に行われる宮若市長、市議会議員一般選挙の投票を呼びかける取り組みとして、市の選挙管理委員会が企画した「追い出し猫人気投票」が行われていました。実際に使う記載台や投票箱に好きな追い出し猫の名前を書いて投票し、一位を決めるというもの。選挙権を得るということは、成人になったことを実感する一つではないでしょうか。さっそく出口調査を敢行することに。

新成人に三つの質問を投げかけるなかで、今後のPR方法についてさまざまな意見をいただきました。現在、テレビで見えない日はないほど、大人気なのが千葉県船橋市非公認キャラ「ふなっしー」。そのふなっしーにあやかっつてか、「追い出し猫もお話しをする」や「ダンスをする」といった意見が多くみられました。

また、テレビや雑誌などのメディアに多く取り上げられるために、「テレビ局の前でウロウロする」や「著名なゆるぎやらと共演する」「ツイッターを始める」といったユニークな提案もありました。

そんな中でも、追い出し猫を知らない人や四匹の着ぐるみがいることに驚いている人も多く見られました。今後は追い出し猫を若い人からも発信していただけるような取り組みの必要性を感じました。

投票率は五十五パーセントと若干少ないものとなりましたが結果は、別表のとおり五十六票を獲得したさくらちゃんが一位となりました。今回の追い出し猫人気投票から、追い出し猫をより知っていたためか、ヒントにたくさん出会うことができました。また、一位になったさくらちゃんは、今年一年間を通して積極的な活動が期待されます。



「私はさくらちゃんに投票しました」と神保祐希さん(左)



「かわいい動きを見て、タマちゃんに一票」と対馬美月さん(左)



「おしゃれをしてテレビに出演」と神保祐希さん(右)



↑「おしゃれな追い出し猫があっても良いのでは?」と、中島汐梨さん。



↑北川捺さんはさくらちゃんに投票。「愛らしい姿でとてもかわいいです」。

↘高山友理子さんは「もっとたくさんのイベントに出演して知名度を上げてほしい」。

←神馬愛さんはシマちゃんに投票。「もっとアクティブに活動する追い出し猫をみたいです」とエール。

→以前、広報で紹介した原佑弥さんは、順天堂大学で今なお、陸上を続けていました。トップアスリートとして活躍中です。



今年は麻生太郎副総理が来賓としてあいさつ。励ましの言葉を山口小学校の吉田源さん、6年生が行い、新成人へのエールを送りました。

第1回追い出し猫人気投票結果 ▶投票総数 124票 (内、無効票4票) ▶投票率 55%



逆襲への狼煙をあげる、四つの戦略

追い出し猫の魅力伝えるためには戦略的な広報活動が必要になります。追い出し猫の「逆襲」の一步として次の四つの戦略を展開してこうと話をしてくれたのは、追い出し猫振興会事務局局長の安部勉さんです。長期的な展望もありますが、そこには、地域も一緒に盛り上げたいという熱い思いも込められています。

「この福丸商店街に移転して二年が経過しました。このように商品を展示できるようになったこと。そしてお店の雰囲気も良くなったことで市内の皆さんだけでなく、九州、四国地方や関東からもお客さんが来てくれるようになりました」と、話すのは追い出し猫振興会の安部勉事務局局長。

「若宮コミュニティセンター『ハートフル』の駐車場にある追い出し猫のモニュメントを始め、追い出し猫横丁など、ここ数年を通してハード面の整備が着実に進みました。市境のサイン表示も追い出し猫ですし、少しずつではあるかもしれませんが、認知度は上がってきているのではないかと思います。

ただ、それだけではいけません。情報発信を今まで以上にしていかなければいけないという危機感も同時にもっています。今、インターネットを活用したさまざまな情報媒体が存在しています。どのようなものが良いのか、研究する時間は必要で

すが、取り組んでいきたいと考えています。そして、市外での活動も同時に進めたいと考えています。2月13日からは千葉県にある東武百貨店で太宰府天満宮の巫女さんと追い出し猫が福岡県の魅力を発信します。県外での活動を通じ



追い出し猫振興会 安部 勉さん

とても悔しいものでした。いろいろな取り組みを通じて、今年は百番以内を目標にしたいと思っています。厳しい目標と皆さんは考えるかもしれませんが、挑戦を始めて三年目。追い出し猫にはそれだけの潜在力があると確信しています。



て皆さんに追い出し猫をアピールしたいですね。」

追い出し猫をきっかけに地域を活性化していくこと

「ゆるきゃらグランプリの順位は

とはいえず、順位が高くなることだけが目的ではなく、追い出し猫の魅力を多くの人と共有できれば、この宮若市に訪れていただく機会が増えるというところが本当の目的にあります。追い出し猫本舗に来ていただければ、市内で食事をすることに

なりませう。それは、追い出し猫横丁の活性化につながります。さらにドリームホープ若宮などと連携すれば買物もしていただけます。市内を回遊していただければ、多くの皆さんに関わっていただけるのです。そのことが、宮若市全体がにぎわっていくことにつながっていくと考えています。そんな中でも、特に今年は、宮若市民の皆さんへのアピールに力を入れたいと考えます。昨年は追い出し猫体操が生まれ、これまでにない新しい追い出し猫の魅力を発信することができました。幼稚園、小学校と連携して子どもたちへの認知度も上げていきたいですね。

逆襲の追い出し猫

ソーシャルネットワークを活用した情報発信を検討します

▶これまで以上にコミュニケーションを図るために



ソーシャルネットワークサービスもさまざまなものがあります。実施するかどうかを含め、検討を進めていきます。

ゆるきゃらグランプリに限らず、追い出し猫の知名度とファンを拡大していくために情報発信は必要不可欠です。それもある一方通行の情報発信ではなく、コミュニケーションをとることができる双方向型の情報発信ツールが最適ではないかと考えます。

現在、主なものでも数種類のツールがありますが、どれが最適か、メリットデメリットを十分に検討した上で選択していきたいと考えます。少しお時間はいただきますが、これまで以上に皆さんと追い出し猫が交流できるよう、準備を進めていきます。

新商品の展開や既存品のリニューアル

▶追い出し猫に仲間が増えています



追い出し猫は、着ぐるみにある、さくら、クロ、シマ、タマの4種類だけではなく、置物にはおなじみの4体のほか、真っ黒な猫の「みゆん」や最近販売となった「ぎん」(写真)などたくさんの仲間がいます。今後も新しい追い出し猫が生まれてきます。また、季節に応じたものも販売されています。端午の節句に合わせてこいのぼりにのった追い出し猫や受験シーズンには鉢巻きをまいたものなど、金運が良くなるかもしれない「金シマ」など、バリエーションにも富んでいます。また、現在販売されている追い出し猫せんべいは近々リニューアルされること。せんべいのおいしさは変わらず、焼き印とパッケージが変わります。このような新製品やリニューアルを通して、ファンの拡大に努めます。

市域全体で追い出し猫と戯れるために

▶宮若市のいろんなところで追い出し猫に会える



追い出し猫をモチーフにしたものが市内はたくさんあります。今後は訪れた人が楽しめるような取り組みを進めていきます。

追い出し猫伝説に出てくる西福寺というお寺(現在は宗像市)。その近くに猫塚があります。大きなさくらちゃんのバス停をご覧になったことあるのではないのでしょうか。市外からも追い出し猫を求めて来られた皆さんが記念撮影などを行っている光景を目にすることが多くあります。

そのような市外からの皆さんも楽しめるような「仕掛け」を行っていきます。顔出しのできる看板の設置を始め、長期的には、追い出し猫をラッピングした路線バスの就行ができると楽しいですよ。

このような取り組みは、今すぐではなく、実現性も含めて考えていくことになりますが、市内を「追い出し猫バス」が走れば大きな話題を生むことは間違いないのではないのでしょうか。

2月22日は追い出し猫「春」の感謝祭

▶応募券をもって追い出し猫に会いに行こう



春の感謝祭では、絵付け体験のほか着ぐるみとのふれあいなどを楽しむことができます。ぜひお越しください。

2月22日の猫の日にあわせて、日頃のご愛顧に感謝する1日限りのお祭りをを行います。

当日は追い出し猫グッズの新商品や福袋の販売、絵付け体験コーナーの設置などを行います。

また、今回特別に、今月の広報みやわか「宮若生活」についている応募券を追い出し猫本舗に持って行くと、ちょっぴりうれしい特典を受けることができます。期間は2月28日まで。お1人1回までとします。

- とき 2月22日(日)、午前10時から午後5時まで
- ところ 追い出し猫本舗
- 問い合わせ 宮若追い出し猫振興会 ☎52・3666

広報みやわか「宮若生活」
2014年2月号
応募券